

②6 似たもの？ 三例

(その1)

右は、見ても触ってもものっぺらぼうの板碑。
大井神社境内「大典記念」碑の手前、御輿庫の近く
にあります。ということは、比較的新しい時代のもの？
どういう趣旨のものか理解出来ません。合祀
と関係ある？

どなたかご存知ではありませんか？

下は、下土田、生石神社の表参道登口西脇のもの。
昭和28年10月に建立された忠魂碑の裏側にひっ



のっぺらぼうの板碑



埋められていた碑の頭部

そりと据えられています。どうやらこれも忠魂碑らしいのですが。二つも…？果たして、「平成15年7月23日の生石神社水道工事の際、大正時代に建てられた忠魂碑の頭部が地下0.5mから出土した。これは、大東亜戦争終結直後のアメリカの



地蔵に加工された下部

マッカーサーが占領政策の一環として軍国主義に関するものはすべて放棄せよとの命令に従ったものである。」と説明板に記載されていました。右は、どうやら「魂碑」の二文字が刻まれていた、碑の下部らしい。碑の全部を廃棄するに忍びなかったものでしょう。大井の忠魂碑は、全部、旧大井小学校跡の庭に埋めてあるとか。

(その2)

右は、大井神社の境内、上記板碑の本殿寄りにあるもの。おそらく明治42年の合祀の際、持って来られたもの。



金谷公民館玄関脇

古い形の祀り方だと思いませんか？



注連神社か？

左は、近くの山で拾ったという石。吉の金谷公民館の玄関脇に据えてあります。山中に祀られていた聖なる岩と言っても通用しそうですが、果たして？

この公民館の看板は、岡山県知事西岡広吉（在任期間1947～1951）の書になるもの。三木行治知事の前の知事。こんな山奥の公民館になんで？ここ、金谷は、梶屋谷、ナシノキ峠などの地名が示すとおり産鉄地ですが…関係ない？では、岡山県公民館の第1号…？まあ、有り難がっているのは私だけかも！

